

流産や死産、新生児死などで「小さいのち」とお別れして間もないママと家族が安心できる居場所です。
グリーフケアの資格を有する、当事者、助産師、看護師が、ご家族の悲しみにじっくり寄り添います。

ピアサポート

同じ悩みや課題を経験した同士が、その体験からくる感情を共に分かち合い、共感することで、安心感や自己肯定感を得られ生きづらさが緩和されて、明日から生きる力となります。赤ちゃんを亡くすという体験は「死別」の中でも特に衝撃の強い心の傷（トラウマ）であり、過去の日常、自分に戻れないという非常にセンシティブで多岐にわたる課題を抱えるようになります。個別性が高い『悲嘆のプロセス』を尊重し、当事者の心に寄り添い、個人の持つストレングスが生かせるような支援を行います。



デイサービス

※流産・死産(新生児死)後、1年以内ご利用可能

初回は個別カフェにて、安心安全な環境で時間をかけながら、グリーフケアに特化した視点で心身の状態のアセスメントを行います。回数を重ねるごと、グリーフの段階をみながら、様々なプログラムを提供、少しずつ心を緩めるグリーフワークを進めます。

※流産や死産、新生児死後に生まれた次子の産後ケアも行います。
産後ケア利用期間は、お住いの市町村ごとに設定されています。



個別カフェ

初回は皆さん緊張されるので個別で行い、当事者でもあるグリーフケアアドバイザーが担当します。経験されたこと、おつらい気持ち、体調など…色々なお話を伺い、ゆっくりお茶を飲んで過ごします。

グループカフェ



分かち合い（ピアサポート）で心を整理していきます。同じ経験をした者同士でお茶を飲みながら、心に蓋をすることなく、自分の経験を話し、他者の想いにも耳を傾けます。涙を我慢しなくて良い場であること、泣いたり、笑ったりしながら、温かい雰囲気の中、仲間と共に過ごします。

参加者のご希望を伺いながら、セラピー効果があるさまざまなワークショップ付お話会も開催しています。



オプションメニュー

【オンライン対応】

初回ご利用前に、日程の相談やご不安なことなどお顔を合わせて対応させていただくことも可能です。*お住まいが遠方の方は、オンラインでのサポート（個別面談）も行います。

【送迎】

喪失後は外出することに恐怖感があり、一人で行動することが難しい時もあります。ご希望があれば、ご自宅～サロンまで、公共交通機関やタクシーを使って同行します。*交通費は別途実費負担

【医療施設への同行】

産婦健診や心身の不調など、おひとりで向かうことがご心配な場合は、同行も可能です。

※産後ケアと別メニューになります。
1回 1,000円をご負担いただきます。



*ピッコラ・ファミリアの産後(グリーフ)ケアをご希望される場合、お住いの市町村との委託契約が必要です。
お住いの市町村担当窓口にご利用が可能な?こちらから確認しますので、先ず、お電話かメールにてご相談下さい。

レインボーベビー



流産や死産、新生児や乳児期にお別れした赤ちゃんの後に生まれた次子（赤ちゃん）をあらわします。嵐が過ぎ去った後の空にかかる虹は、良い方向へ向かう希望を与えてくれます。

